

今知りたい!

学級経営 Q&A

「学級を経営する」という、
課題意識が大切です。

主体的・対話的で深い学びの授業を目指して、授業づくりをしています。特に、子ども同士が対話する活動を取り入れようとする、改めて「学級経営」について考える必要があると思っています。

学級目標に、「一人ひとりのよさを認め合い、みんなが楽しいクラス」を掲げています。子ども同士がよさを認め合う関係をつくるには、教師の日々の「仕掛け」が大切だと気づきました。



学級には発達障害傾向の強い子どもが何人かいます。一人ひとりの状況が違うので、どう対応したらよいか戸惑いの毎日です。とにかく行動の記録を取っています。それをどう支援に役立てたらよいのでしょうか。

教育経営アドバイザー

創価大学教職大学院

准教授 **渡辺秀貴**

担任として、また管理職として、クリエイティブに学級づくりや学校づくりに取り組んできました。また、教育委員会での学校教育を支える行政職も経験しています。豊富な教育経営の知識と経験を生かして学級経営の悩みにリアルにお答えします!



B5判 / 120P / 定価：1,500円+税
著：渡辺秀貴

Amazonカスタマーレビュー

12か月ではなく13か月というところに、これは分かってる!!と思い、手に取りました。読みやすく、具体的に分かりやすい!となく、意味を考えずそういうものかなと流してしまっていることが、[NG]コーナーに書かれていてドキッとさせられます。それもなぜNGなのか、論理的、分析的に書かれていて、納得させられて悔しい。

